

生協の
なかも**かんさい**2009/6/17 発行
09国民春闘
No.31

発行:生協労連関西地方連合会

[書記局] 〒543-0055

大阪市天王寺区悲田院町 8-12

国労南近畿会館 2F

Tel:06-6779-5441 Fax:06-6779-5350

2009年春闘速報**京都パート 遵法闘争を一旦回避、6.30 大団交へ！**

京都生協パート労組は、春闘の要求実現をめざし、6/16-18の3日間のストライキ(ノー残業の順法闘争)を配置し、緊急分会集会で意思統一を進めてきました。6/13(土)に理事会から「6/30 団交で誠意をもって協議したい」との意向が示されたことを受け、単組は「一旦回避」を判断。要求主旨に沿った回答を引き出しをめざし、6/30 大団交をたたかいます。(単組ニュースより抜粋・構成)

ならコープ(正規) 6.15 団交で「再回答」約束確認！

ならコープ労組は、6.15(月)の団体交渉を34人の参加で開催、22(月)の再回答提示を確認しました。

パルコープ 6.15 諸要求交渉で前進回答引き出す！

おおさかパルコープ労組は、6/15(月)に諸要求交渉を80人の参加で開催。現場から14名(正規2名、非正規12名)が発言し、職場の実態を具体的に力強く訴え、労働組合の要求の正当性と団結の強さを示しました。

交渉では、再雇用になったとたん様々な手当がなくなるなどの実態に対し、定年延長が労組の基本的要求であること、定年前同様の諸手当をつけることなどを訴え、「再雇用の総括(案)を7月中旬に出す」との理事会回答を引き出しました。また残業の問題では、この間の春闘や窓口交渉での労組の追及もあり、支所では具体的な対策が進みつつある一方、積み込みが当初予定の時間で終わっていない問題では、「供給が多く現在早出となるコースは残業代保障する」「7月中に対策を示す」など、現場実態を改善していくとの回答を引き出しました。

単組では、この他にも切実な諸要求の実現を要求。再雇用、残業の問題での一定の前進でもわかるように「言い続ける」「たたかい続ける」ことが大切と呼びかけています。(単組ニュースより抜粋・構成)

大学京都 要求前進目指し6.19 同志社支部団交へ！

大学生協京都統一労組は、この間の3回の交渉をふまえ、『3回の統一団交でも夏期一時金について再回答は得られませんでした。同志社では第2回支部団交で改めて「一時金0、3ヶ月上積み」「現状を共有化し再建への道程を明確に」を求めます。今回の団交には、事業連合や京大の専務も参加します。一時金上積み・統一と共に、経営再建への道筋を理事会に示させるため、同志社はもちろん他支部の仲間も多数応援に駆けつけよう(前回5/19支部団交には他生協の労組員が20人支援に行きました)。09年春闘の今後の進め方については、今回の同志社支部団交の結果をふまえ、統一労組執行委員会で論議します。』とし、要求の前進をめざして、6/19(金)の同志社支部団交への結集を呼びかけています。

(単組ニュースより抜粋・構成)

京都 6.23 全員団交に向け団結を！

京都生協労組は、これまでの3回の交渉で、①4年連続で若年層へのベースアップ回答、②第2四半期からのNO残業デーの実施、③年休消化率の改善、などの成果を獲得しています。しかしながら、「くらしを支える賃金での上積み再回答を獲得するには至っていませんし、労働条件改善の交渉もまだ十分に行えていません」とし、「たたかえば前進できることに確信を持とう」と6/23(火)に全員団交を配置して、前進をめざしています。(単組ニュースより抜粋・構成)

お願い 各単組のとりくみ・情報・ニュース記事・写真など、ぜひ書記局までお知らせ下さい。